

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：資産活用課・都市計画課・都市整備課・道路課

シート No.：85-2

作成日：2026. 5/15

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3 快適な都市環境の整備を進める	・人口減少や少子高齢化、周辺市の開発・流通販売業の変貌により、当市においても日常生活が変化して市街地の賑わいの減少が進んでいます。 ・そのため水海道中心市街地について、賑わいのある、人中心の魅力的な空間へと再生し、市民が集い交流する拠点性向上に繋がる整備が必要となっています。 ・賑わい創出と既存市街地の拠点性向上のため、市街地内での市民活動の活性化を図ると共に必要な都市基盤の整備を進めます。	・施設の集約や複合化を進め、親子が安心して利用できる環境を整え、市民の子育てに対する満足度を向上させます。 ・中心市街地として、利便性の向上やにぎわい機能の充実を図ります。 ・既存道路について、快適で安全・利便性のある歩行空間を創出します。
	施策	1 土地利用と市街地整備		
	施策内容	賑わいの創出に向けた市街地整備の推進		
	その他、拠法令及び分野別計画等	水海道中心市街地地区都市再生整備計画(R7～R11)		
事務事業名	水海道地区市街地まちづくり事業			

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	第一分庁舎解体事業（R 9）	保健センター移転に向けて市役所本庁舎内の第一分庁舎解体事業の検討を実施します。	解体事業の進捗		設計・工事	0 千円	千円
②	保健センター整備事業（R 8・9・1 0）	保健センター移転整備事業の基本設計を実施します。	整備事業の進捗	基本設計	実施設計 工事	0 千円	千円
③	市民の広場改修事業（R 8・9）	市民の広場改修事業の基本設計を実施します。	改修事業の進捗	実施設計・工事	供用開始	144, 000 千円	千円
④	市民コミュニティホール改修事業（R 8）	市民コミュニティホール改修事業の検討を実施します。	改修事業の進捗	工事	供用開始	156, 000 千円	千円
⑤	ポケットパーク改修事業（R 8）	ポケットパーク改修事業の検討を実施します。	改修事業の進捗	設計・工事	供用開始	12, 000 千円	千円
⑥	水海道公民館及び児童センター等整備補助金（R 7・8）	水海道公民館及び水海道児童センター等移転整備事業に対して工事負担金を支出します。	整備事業の進捗	工事・供用開始		116, 000 千円	千円
⑦	トータルデザイン・市民活動支援事業（R 8・9・1 0）	水海道地区のサイン及び市民の広場等のデザイン、市民活動支援の進め方を検討します。	事業の進捗	支援事業	支援事業 支援事業	15, 000 千円	千円
⑧	観水公園改修事業（R 7・8）	公園の改修事業の設計を実施します。	改修事業の進捗	工事		60, 000 千円	千円
⑨	市道 1-0111 号線他 4 線整備事業（R 7～1 1）	歩行者通行空間確保に向けた測量設計を実施します。	測量設計・工事の進捗	測量設計・工事	測量設計・工事 測量設計・工事	414, 000 千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
①・②・⑥・③・⑤・⑧・⑨	子育てに関する満足度（％）	・母子保健サービス提供の場として保健センターを整備する他、市街地の拠点となる児童センターや市民の広場等の一体整備及び活用させることによる、市民の子育てに関する満足度向上を目指しているため。 ・常総市子育て支援に関するニーズ調査（R6 年 3 月）アンケート結果を基にした目標値	16% （R5 年度）	—		令和 11 年度 30%
②・④・⑥	公共施設の利用者数（人）	・施設の集約、複合化により水海道市街地の拠点性向上、市民活動の活発化を図ることを目指しているため、公共施設の利用者数を指標に設定した。 ・利用者数の調査結果を基にした目標値	⑥水海道公民館及び児童センターの利用者数 38, 000 人 （R5 年度）	⑥水海道交流センター及び児童センターの利用者数 45, 500 人		令和 11 年度 79, 600 人
⑦	商業店舗の新規出店数（件）	・中心市街地として、利便性やにぎわいの向上の度合いを把握するために設定した。 ・目標値	—	2		令和 11 年度 3 件以上
③・⑤・⑧・⑨	宝町大通りの交通量（人/12 時間）	・市街地の拠点性向上と快適で安全、利便性のある歩行空間の創出の把握のために設定した。 ・歩行者交通量調査の結果を基にした目標値	1, 124 人/12 時間 （R6 年度）	—		令和 11 年度 1, 198 人 12 時間

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト	
	☐ 活動	
	☐ 成果	
	☐ その他	